

□羅臼岳 岩尾別コース（最終巡視日：6月25日、29日）

・岩尾別登山口～オホーツク展望

積雪はありません。オホーツク展望周辺はアリの巣があります。

・オホーツク展望～弥三吉水

積雪はありません。560m 岩峰や 650m 岩峰の周辺はアリの巣があります。現地に注意を促す表示がありますので一層注意して通行してください。

・弥三吉水～極楽平 北～極楽平 南

積雪はありません。登山道が洗掘により崩れている箇所があります。
弥三吉水は湧水ですが浄化することをお勧めします。

・極楽平 南～仙人坂～銀冷水

積雪はありません。仙人坂の沢型の雪渓も消滅しています。

・銀冷水～羽衣峠

積雪はありません。

銀冷水は沢水のため浄化することをお勧めします。

携帯トイレブースは使用可能です。使用済みの携帯トイレは下山後に回収ボックスに廃棄してください。

・羽衣峠～大沢入口

6月29日現在、登山道が横断する2か所の沢型に積雪があります。それぞれの幅は数メートルで、キックステップで通過可能です。

・大沢入口～羅臼平

6月25日現在、積雪があります。雪渓はすでに分断していて第一の岩場や第二の岩場な

どの登山道は露出しています。第一の岩場と第二の岩場の間に急傾斜で雪が残っています。7月5日には大沢中部の登山道上の積雪はほぼ無くなっていることが予想されます。上部と下部には残っていることが予想されますが、この部分の傾斜は緩やかです。

・ 羅臼平～岩清水分岐～岩清水

積雪はありません。

岩清水は融雪水や雨水のため浄化することをお勧めします。

・ 岩清水～羅臼岳山頂

6月25日現在、第一ノ肩雪田に急傾斜で雪が残っていて、7月5日以降も残っていることが予想されます。雪溪上に歩行ルートを示すルート旗やロープが展開される予定です。これを外れて登降すると踏み抜きや滑落時に下部の岩にぶつかる可能性が高くなります。第二ノ肩から山頂直下にも雪が残っていますが、登山道に残っている部分はわずかで、7月5日には消滅していることが予想されます。